

耳栓

| | カラー | 入り数 | ケースサイズ(mm) |
|------------|------|-------------|---------------|
| EA800VH-21 | グリーン | 250組(500個) | 約 150X150X230 |
| EA800VH-22 | グリーン | 500組(1000個) | 約 150X150X345 |
| EA800VH-23 | 迷彩色 | 500組(1000個) | 約 150X150X345 |

サイズ



特長

- ・自主的試験によるNRR値 NRR33dB。
- ・一日中快適さを保つ柔らかい発泡ウレタン製。
- ・傾斜形状で簡単に挿入できます。
- ・JIS T 8161 EP1 (1種:全音域用) 適合品
(日本工業規格 防音保護具に関する規格)
- ・使用するとき簡単に取出せる場所に設置できます。
- ・ケースは密閉されているので衛生的に保管できます。

耳栓使用方法



耳栓を指先でできるだけ小さく転がしながら押しつぶします。



図のように耳を引張りながら耳栓を差し込むと比較的楽に入ります。しばらくすると耳の穴いっぱいになります。



正しい入れ方



× 不適切な入れ方

耳栓は耳穴に正しく差し込んでください。不適切な差し込み方では効果を十分に発揮できません。

平均遮音度データ：NRR値33

参考データ

| 周波数(Hz) | 125 | 250 | 500 | 1000 | 2000 | 3150 | 4000 | 6300 | 8000 |
|-----------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 平均遮音度(dB) | 42.4 | 43.5 | 45.9 | 39.8 | 36.8 | 44.5 | 46.6 | 48.1 | 47.4 |
| 偏差(dB) | 4.9 | 4.2 | 4.9 | 3.4 | 2.0 | 3.7 | 2.9 | 4.6 | 4.7 |

アメリカ専門機関Michael & Associates, Inc. により、ANSI基準S3.19-1974に従い自主試験済EPA(環境保護局)遮音性能評価33dB。

例) 90dB下の状況で、NRR33dBのイヤーマフを装着すると98%の人の耳には57dBほどになると期待される。

使用上の注意

- ・遮音度データは実験データであり、比較目的の参考数値としてご使用ください。
- ・使用時に保護される遮音量は、防音保護具がどのようにフィット・装着されているかにより著しく低下することがあります。
- ・防音保護具が正しくフィットしていない場合、その有効性(機能性)が減少し、難聴またはケガを招く可能性があります。
- ・使用者は、警戒音が聞こえなければなりません。防音保護具の種類やNRR値が適切なものを使用して下さい。難聴の使用者の方は特に注意が必要です。

容器の取り付け方法

1. プラスチック製取付板を取り付けたい壁に合わせます。
取り付け高さは、床面から約1.3メートルの高さ(床面からビス穴中央まで高さ)になるようにセッティングし、ビス穴(穴径6.35ミリ)をドリルで孔明けします。
プラスチック製取付板には上下方向がありますので間違わないようにして下さい。
2. プラスチック製取付板を一度壁からはずし、ビス穴に補強スリーブを差し込んで下さい。
3. プラスチック製取付板を再びビス穴に合わせてセッティングし金属ビスで取り付けて下さい。
4. プラスチック製取付板が固定されているのを確認し、容器のノズルが下方向になるように取付板に吊り下げて下さい。
5. 容器のノズルを回すと耳栓が出てきます。